

カリキュラム

コースコード：26-112

タイトル	会社の未来を描く管理会計講座【名古屋】		
サブタイトル	1日でよくわかる！管理会計の勘所		
研修のねらい	中小企業を取り巻く経営環境の不確実性が増す中、自社が生き残り、成長・発展していくためには、経営状況を正確に把握し、会計情報を意思決定に活かして経営課題の解決に取り組み、利益を生み出すことが重要です。 本研修では、会計情報から経営課題を可視化して現状を客観的に把握することの重要性や、会計情報を自社経営に活用する視点を身につけます。また、現状の財務構造からどのようにして収益性を改善するのか演習を交えて学びます。		
研修の特徴	・会計情報が経営にどう活かせるかを学べます。 ・損益・収支分岐点の基本が学べます。 ・会計情報を活用した収益改善の方法が学べます。		
対象者	経営者、経営幹部 ・会計情報を経営に活かしたい方 ・管理会計の基本を学びたい方 ・収益性改善の方法を知りたい方	定員	24名
		研修期間/時間数	2026年6月3日(水)
			1日
		会場	名古屋国際センター 5階 第1会議室
受講料	16,000円		

科目構成

日付	時間	科目	内容	講師（敬称略）
6/3 (水)	9:50~10:00	開講式 オリエンテーション		ハピネスクリエイティブオフィス 代表 生塩 千秋
	10:00~11:00	管理会計の基本	会計情報を経営に活用するための、管理会計の基本を理解します。 ・管理会計の重要性 ・管理会計の考え方（部門別・商品別・地域別・取引先別）	
	11:00~13:00 14:00~16:00	会計情報の見方と分析のポイント	会計情報の見方・分析ポイント、損益・収支分岐点分析手法をモデル決算書を用いて学びます。 ・会計情報の見方・分析ポイント（B/S、P/L、C/F、利益・資金計画） ・収益構造の把握と損益・収支分岐点分析の基本（演習）	
	16:00~17:00	会計情報の活用と管理方法	モデル決算書の分析結果をヒントに、収益性を改善する方法や会計情報を活用するための管理方法を学びます。 ・現状分析結果を活かした改善の方法（演習） ・会計情報を活用するための管理手法	
	17:00~17:10	閉講式		

講師氏名（敬称略）

略歴

生塩 千秋
(うしお ちあき)
ハピネスクリエイティブオフィス
代表

会計事務所勤務の後、株式会社ネットワーク経営広島の代表取締役を経て、2025年4月から現職。
全日本能率連盟創造経営コンサルタントの職にあり、財務、税務、組織診断の専門コンサルタントとして中小・中堅企業の改善を現場で指導。
また、学校法人での財務分析の講義、商工会議所等の講演活動などで幅広く活躍中。